

一次不定方程式 k は整数をなくしたら？

札幌創成高校

外山 尚生

§ 1 はじめに

次のような問題を作ってみた。

- (1) 一次不定方程式 $3x-5y=1$ を解け。
(2) 方程式 $xy-x-2y=373$ を満たす整数 (x,y) の組をすべてかけ。
(3) 連立方程式 $\begin{cases} 3x-5y=1 \\ xy-x-2y=373 \end{cases}$ を満たす整数の組 (x,y) を求めよ。

(1) (2) で方程式を満たす x 、 y を求め、(3) でその共通する解を見つけることを意図して作った問題である。まずは意図通りに解いてみたい。

(1) $x=2$ 、 $y=1$ のとき $3 \times 2 - 5 \times 1 = 1$ だから

$$\begin{array}{r} 3x-5y = 1 \\ -) \quad 3 \times 2 - 5 \times 1 = 1 \\ \hline 3(x-2) - 5(y-1) = 0 \end{array}$$

つまり $3(x-2) = 5(y-1)$

3 と 5 は互いに素だから $x-2=5k$ 、 $y-1=5k$ (k は整数)

よって $x=5k+2$ 、 $y=3k+1$

(2) $xy-x-2y=373$ より $(x-2)(y-1)=375$

x 、 y は整数より

$(x-2, y-1) = (1, 375)(3, 125)(5, 75)(15, 25)(25, 15)(75, 5)(125, 3)(375, 1)$

$(-1, -375)(-3, -125)(-5, -75)(-15, -25)(-25, -15)(-75, -5)(-125, -3)(-375, -1)$

よって $(x, y) = (3, 376)(5, 126)(7, 76)(17, 26)(27, 16)(77, 6)(127, 4)(377, 2)$

$(1, -374)(-1, -123)(-3, -74)(-13, -24)(-23, -14)(-73, -4)(-123, -2)(1, -374)$

(3) (2) の解の組の中で x は 5 で割った余りが 2 になりかつ、 y は 3 で割った余りが 1 になる組み合わせを考える。このうち k の値が一致するものは $(x, y) = (27, 16)(-23, -14)$

当初はこの解答を考えていたが、一次不定方程式の解をそのまま $(x-2)(y-1)=375$ に代入してみた。すると以下のような考え方ができる。

$x=5k+2$ 、 $y=3k+1$ を $(x-2)(y-1)=375$ に代入すると $15k^2=375 \quad \therefore k=\pm 5$

よって $(x, y) = (27, 16)(-23, -14)$

このように代入で求められる。ここで疑問が出てくる。 k が整数以外でもこの解法は成り立つのだろうか。(2) の式をいろいろ変えて、この解法が成り立つかどうか調べてみたい。

§ 2 (2) の式をいろいろ変えてみる

2.1 有理数の範囲で考えてみる。

次のような連立方程式を考えてみる。

$$\begin{cases} 3x-5y=1 \\ xy-x-2y=-\frac{14}{15} \end{cases}$$

まずは普通に代入法で解くと

$$y=\frac{3x-1}{5} \text{ より } x \times \frac{3x-1}{5} - x - \frac{6x-2}{5} = -\frac{14}{15}$$

$$9x^2-36x+20=0$$

$$(3x-2)(3x-10)=0$$

$$x=\frac{2}{3}, \frac{10}{3}$$

$$x=\frac{2}{3} \text{ のとき } y=\frac{1}{5}。x=\frac{10}{3} \text{ のとき } y=\frac{9}{5}$$

これを $x=5k+2$ 、 $y=3k+1$ を代入して解いてみる。

$$(x-2)(y-1)=\frac{16}{15} \text{ に代入すると}$$

$$15k^2=\frac{16}{15}$$

$$k=\pm\frac{4}{15}$$

よって $(x,y)=\left(\frac{10}{3}, \frac{9}{5}\right), \left(\frac{2}{3}, \frac{1}{5}\right)$ となり、一致する。

2.2 無理数の範囲で考えてみる

次のような連立方程式を考えてみる。

$$\begin{cases} 3x-5y=1 \\ xy-x-2y=374 \end{cases}$$

まずは普通に代入法で解くと

$$y=\frac{3x-1}{5} \text{ より } x \times \frac{3x-1}{5} - x - \frac{6x-2}{5} = 374$$

$$3x^2-12x-1868=0$$

$$x=\frac{6 \pm 2\sqrt{1410}}{3}$$

よって $(x,y)=\left(\frac{6+2\sqrt{1410}}{3}, \frac{5+2\sqrt{1410}}{5}\right), \left(\frac{6-2\sqrt{1410}}{3}, \frac{5-2\sqrt{1410}}{5}\right)$

これを $x=5k+2$ 、 $y=3k+1$ を代入して解いてみる。

$$(x-2)(y-1)=376 \text{ に代入すると}$$

$$15k^2=376$$

$$k=\pm\frac{2\sqrt{1410}}{15}$$

よって $(x,y)=\left(\frac{6+2\sqrt{1410}}{3}, \frac{5+2\sqrt{1410}}{5}\right), \left(\frac{6-2\sqrt{1410}}{3}, \frac{5-2\sqrt{1410}}{5}\right)$ となり、一致する。

2.3 複素数の範囲で解いてみる

$$\begin{cases} 3x-5y=1 \\ xy-x-2y=-5 \end{cases}$$

まずは普通に代入法で解くと

$$y = \frac{3x-1}{5} \text{ より } x \times \frac{3x-1}{5} - x - \frac{6x-2}{5} = -5$$

$$3x^2 - 12x + 27 = 0$$

$$x = 2 \pm \sqrt{5}i$$

$$\text{よって } (x, y) = \left(2 + \sqrt{5}i, \frac{5 + 3\sqrt{5}i}{5} \right) \left(2 - \sqrt{5}i, \frac{5 - 3\sqrt{5}i}{5} \right)$$

これを $x=5k+2$ 、 $y=3k+1$ を代入して解いてみる。

$$(x-2)(y-1) = 376 \text{ に代入すると}$$

$$15k^2 = 376$$

$$k = \pm \frac{2\sqrt{1410}}{15}$$

$$\text{よって } (x, y) = \left(\frac{6 + 2\sqrt{1410}}{3}, \frac{5 + 2\sqrt{1410}}{5} \right) \left(\frac{6 - 2\sqrt{1410}}{3}, \frac{5 - 2\sqrt{1410}}{5} \right) \text{ となり、一致する。}$$

2.4 一次不定方程式の表しているもの

このように考えると、一次不定方程式の解を拡張すると、方程式を媒介変数 k を使って表したものであるということがわかる。実際、 $3x-5y$ に $x=5k+2$ 、 $y=3k+1$ を代入すると

$$3(5k+2) - 5(3k+1) = 1 \text{ が成り立つ。}$$

§3 おわりに

一次不定方程式の解は媒介変数表示であるという結論。自分でレポートを書いておいてあれだが、あたりまえで、あまり面白くない結論になってしまった。ちょっと物足りないので媒介変数表示を使って少し遊んでみた。

$$3x-5y=1 \text{ より } y = \frac{3}{5}x - \frac{1}{5} \text{。一次不定方程式で媒介変数表示すると } \begin{cases} x=5k+2 \\ y=3k+1 \end{cases}$$

(1) 微分してみる

$$\frac{dy}{dx} = \frac{\frac{dy}{dk}}{\frac{dx}{dk}} = \frac{5}{3}$$

(2) 積分してみる

$$\int_2^7 \left(\frac{3}{5}x - \frac{1}{5} \right) dx = \int_0^1 (3k+1) \times 5 dk$$

(3) 曲線の長さ

$$\int_2^7 \sqrt{1 + \left(\frac{3}{5} \right)^2} dx = \int_0^1 \sqrt{5^2 + 3^2} dk$$

うーん。媒介変数表示。あまり発展しないなあ。